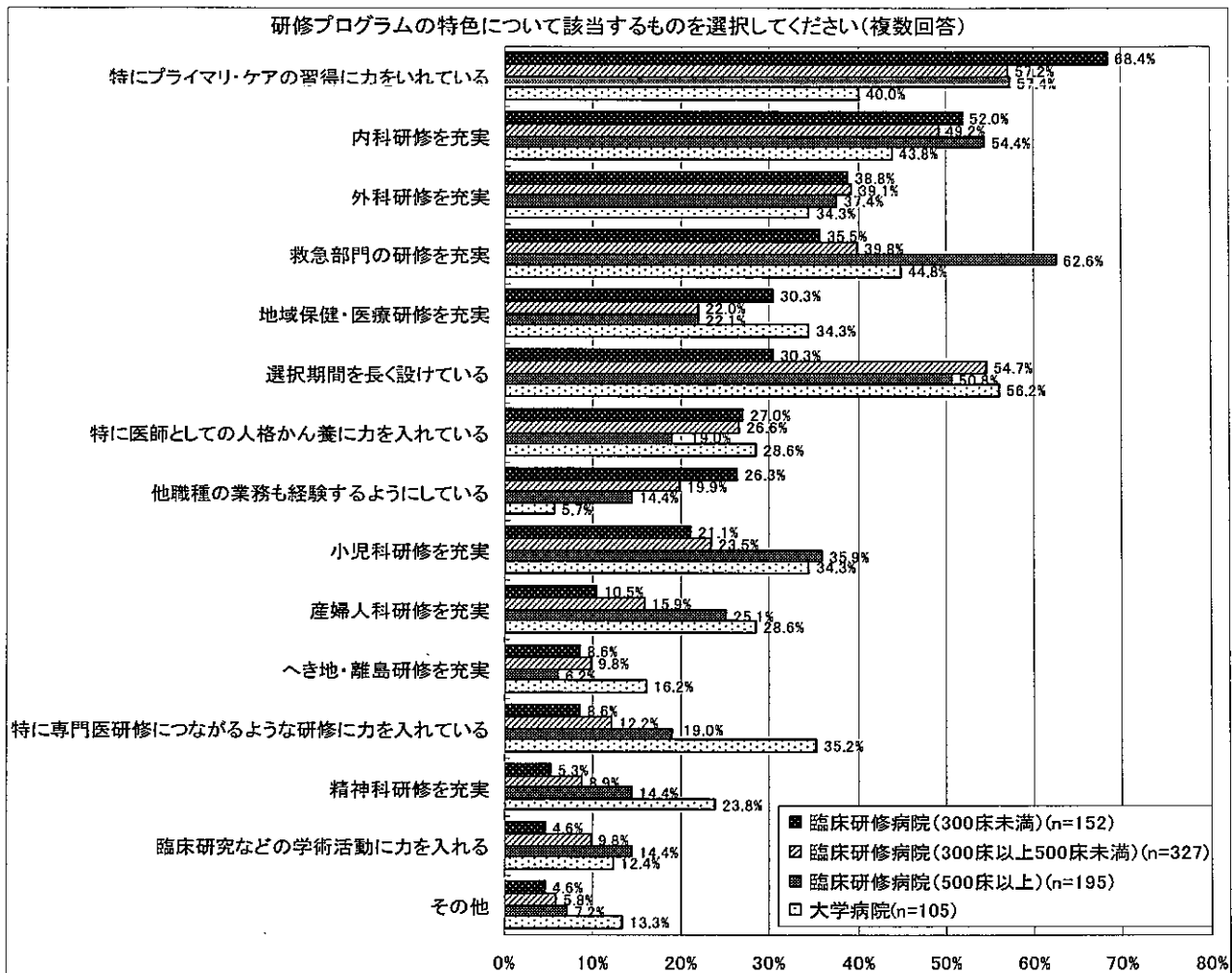


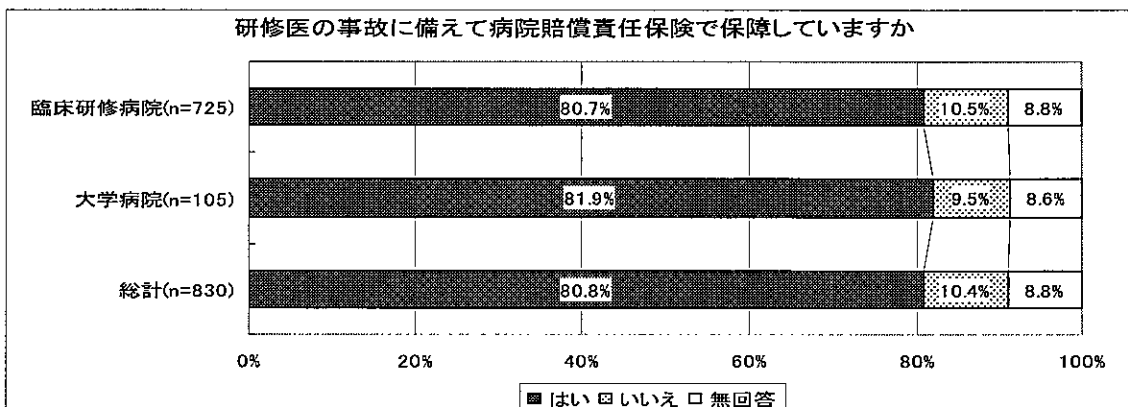
研修プログラムの特色として挙げられたのは、臨床研修病院では「特にプライマリ・ケアの習得に力をいれている」等が、大学病院では「選択期間を長く設けている」等が挙げられている。



(5) 研修医の処遇・待遇について

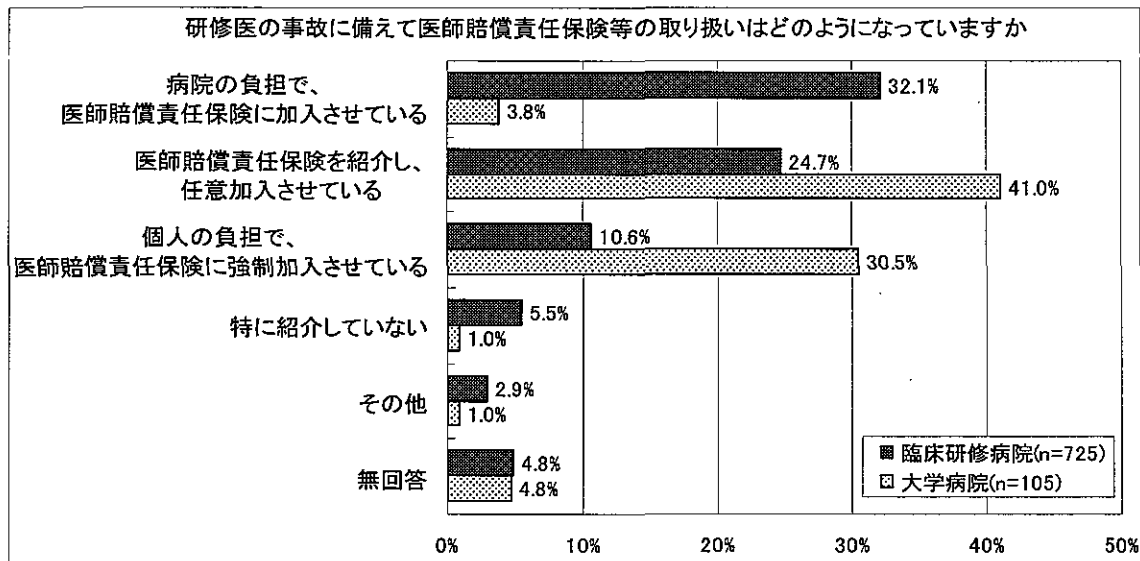
1.) 研修医の事故に備えての病院賠償責任保険での保障

臨床研修病院で80.7%、大学病院で81.9%が保障されていた。



2.) 研修医の事故に備えての医師賠償責任保険等の取り扱い

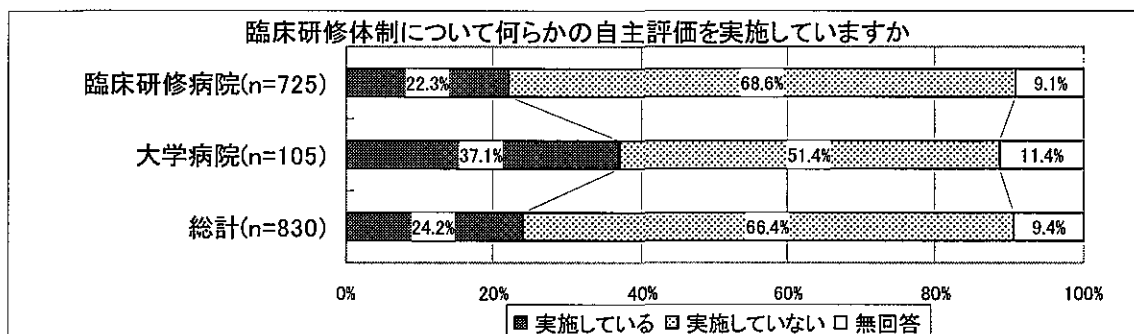
臨床研修病院では「病院の負担で、医師賠償責任保険に加入させている」(32.1%)等が多く、大学病院では「医師賠償責任保険を紹介し、任意加入させている」(41.0%)、「個人の負担で、医師賠償責任保険に強制加入させている」(30.5%)が多い。



(6) 臨床研修における評価について

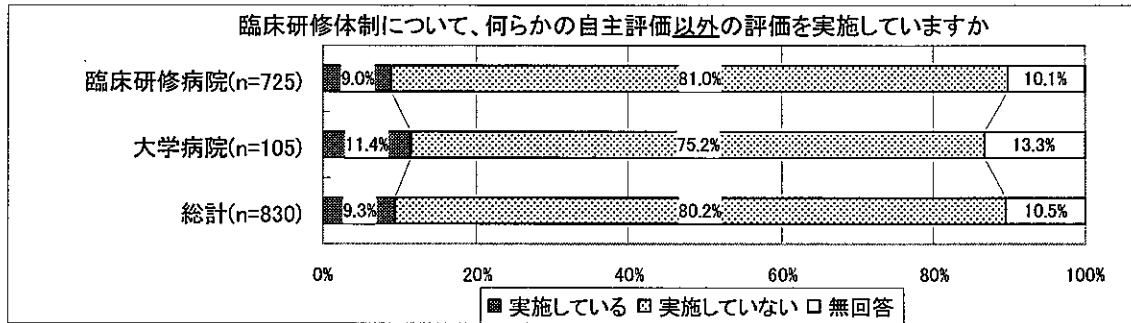
1.) 臨床研修についての自主評価の実施の有無

臨床研修体制について、自主評価を実施しているのは、臨床研修病院では22.3%、大学病院では37.1%、自主評価していないのは、臨床研修病院では68.6%、大学病院では51.4%であった。



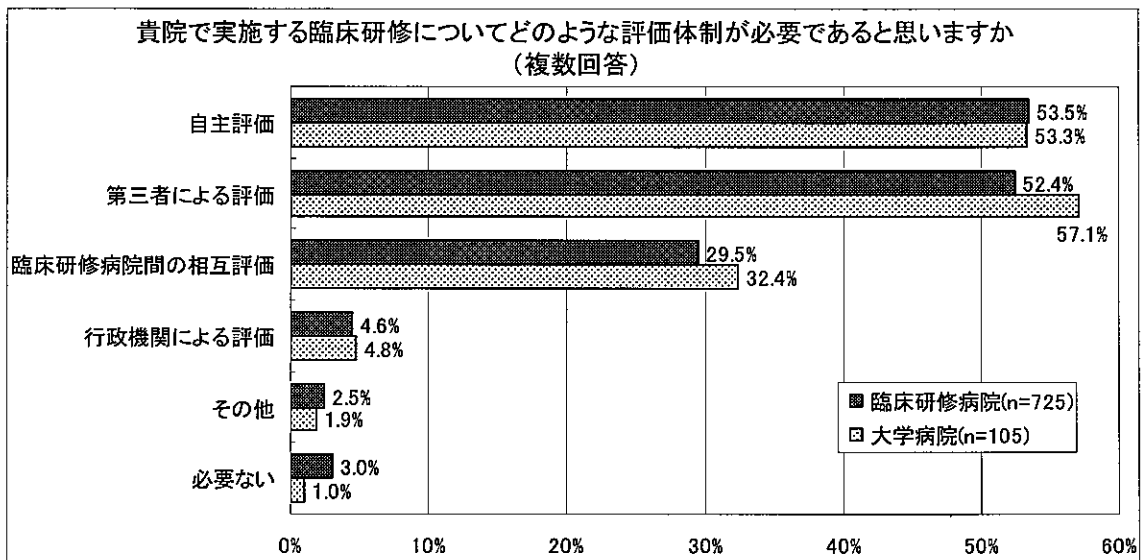
2.) 臨床研修についての自主評価以外の評価

臨床研修体制について、自主評価以外の評価を実施しているのは、臨床研修病院では9.0%、大学病院では11.4%、自主評価以外の評価を実施していないのは、臨床研修病院では81.0%、大学病院では75.2%であった。



3.) 臨床研修についての必要な評価体制について

必要な臨床研修の評価としては、臨床研修病院、大学病院ともに、「第三者による評価」、「自主評価」が多い。



(7) 新医師臨床研修制度による病院の変化について

新制度に変わって（新制度の臨床研修病院に指定されて）、「よくなった」と回答したのが臨床研修病院では49.8%、大学病院では26.7%、「悪くなった」と回答したのが臨床研修病院では5.8%、大学病院では15.2%であった。

